



## 一覧表

地球温暖化予測情報の提供開始.....	708
第6回基礎研究の振興と科学技術教育シンポジウム	
—21世紀へ向かっての人材育成— .....	721
国際シンポジウムのお知らせ.....	721
計算科学国際シンポジウム (ISPCES '97) のお知らせ .....	722
平成9年度京都大学防災研究所共同研究の公募について.....	722
教官公募.....	723

**編集後記：**最近、パソコン関連の雑誌が数多く創刊され、その内容の多くはインターネットやイントラネットの活用を中心に、多種多様な利用方法が話題の中心の様です。ところで、私の場合1年前までは、パソコン通信やインターネットが何なのか全くと言ってよいほど知識がありませんでした。昨年4月から「天気」の編集委員として、主に校正担当の仕事を始めましたが、丁度そのころ、インターネットやホームページの特集があり、興味深く読んだ覚えがあります。最近では、日本気象学会のホームページが開設された紹介記事もあります。このホームページのアドレスは、「天気」投稿規定のページ右下に掲載されていますので、ご利用ください。

私の職場でも、今年の春からLANが稼働し、いまままで文章作成や表計算に使っていたパーソナルコンピュータが、情報やデータの交換に活用されつつあります。また、仕事上画像データを扱うことが多いので

すが、いままではすべて専用のソフトウェアで表示や印刷などを行っていましたが、インターネットで使用するブラウザを使用すれば、画像データとテキストを比較的簡単に取り扱うことができます。今後、動画を含めどのような活用が可能となっていくのか大変興味があります。

ところで、「天気」の編集作業に加わって1年あまりが過ぎましたが、担当する校正の仕事はなかなか機械化できない部分が多いようです。文章についてはFD原稿が多くなり、校正段階で発見される誤字等は少なくなっています。一方、図については著者の原図を利用しますが、縮小印刷した際に不鮮明な場合があります。このときには、もう一度鮮明な図の提出を依頼する場合がありますが、著者が意図する内容を読者に正確に伝えるために重要です、ご協力よろしく申し上げます。

(渡辺 真二)